

2025年
新6年志望校別特訓説明会

甲陽特訓

日能研関西

■ 学校概要

◆ アクセス ◆

学校法人辰馬育英会 甲陽学院中学校・高等学校

《中学校へのアクセス》

〒662-0955 兵庫県西宮市中葭原町 2-15

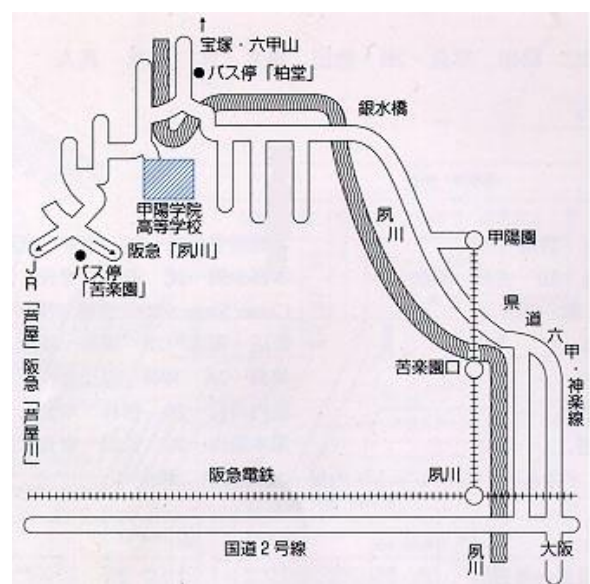
- 阪神本線「香櫨園」駅下車 南へ徒歩 10 分
 - ・ 梅田から特急で西宮乗り換え 17 分
 - ・ なんばから快速急行で西宮乗り換え 35 分
 - ・ 三宮から特急で芦屋乗り換え 15 分
- J R 神戸線「さくら夙川」駅下車 南へ徒歩 17 分
 - ・ 大阪から快速で西宮乗り換え 13 分
 - ・ 三宮から新快速で芦屋乗り換え 11 分
- 阪急神戸線「夙川」駅下車 南へ徒歩 20 分
 - ・ 十三から特急で 15 分
 - ・ 三宮から特急で 12 分



《高等学校へのアクセス》

〒662-0096 兵庫県西宮市角石町 3-138

- 阪急甲陽線「甲陽園」駅下車 西へ徒歩 20 分
- 阪急神戸線「芦屋川」駅、J R 神戸線「芦屋」駅からバスにて「苦楽園」下車、北へ徒歩 10 分
- 阪急神戸線「夙川」駅からバスにて「苦楽園」下車、北へ徒歩 10 分
- 阪神・阪急バスにて「柏堂町」下車、南に徒歩 5 分



◆ 教育の特色 ◆

<教育方針>

本学院は中高一貫教育を旨とし、いつそうの効果があげられるような特色あるカリキュラムを組んでおりますが、心身ともに最も著しい成長過程にあることをふまえ、中学校と高等学校とを別の場所に設けております。そのうえで、より充実した学院生活を送ることができるように、中・高それぞれの施設設備の充実を心がけております。

<学習について>

中高の内容を整理し、より体系的に学習できるような6年一貫カリキュラムを作成しています。クラス替えは毎年行いますが、担任団は原則6年持ち上がりますので、学習指導面だけでなく、心の面も継続的にケアできます。国語、数学、英語は、当該学年に専従する2名の教員によって、徹底したきめ細かな指導を行います。毎日の予習復習を励行し、平常の授業を確実に理解することが大切であると考えます。そのため、補習の制度は設けていません。また、長期休暇中も、個人の自主性・計画性を高めるため、原則として補習は行いません。しかし、担当教師の判断で、適宜、個別指導等を実施することがあります。習熟度別授業、文理コース・進路別クラス編成は行わず、中1から高3まで全クラス平等編成としています。ただし、高2～高3の地理歴史・公民・数学・理科においては、進路に対応した選択制少人数授業を行います。

<学校行事について>

音楽と展覧の会、体育祭等は、生徒による実行委員会によって企画・運営され、生徒全員が積極的に参加することが大切であると考えます。また、各学年で実施される合宿では、集団行動・集団生活であることを意識しながら、自然に触れ、各地の伝統工芸・地場産業を体験させることを目的としています。

<クラブ活動について>

全員加入を奨励しています。入部制限はなく、兼部可能です。活動時間は、最終下校時刻の17時までです。定期考査1週間前から考査終了までおよび日曜日は、原則として練習禁止とします。学業成績不振者に対しても、即座に活動停止にせず、学習とクラブ活動の両立ができるよう状況に応じて個々に判断しています。

■ 生徒募集要項（今年度版）

2025（令和 7）年度 甲陽学院中学校 募集要項

募集人員	200 名（2025 年 3 月小学校卒業見込みの男子）
出願期間	インターネット出願 2024 年 12 月 23 日（月）午前 9 時～2025 年 1 月 6 日（月）午後 5 時 調査書郵送期間 2024 年 12 月 23 日（月）～2025 年 1 月 6 日（月）必着
考査料	20,000 円
考査内容	筆答考査
考査日程	1 月 18 日（土） 国語（55 分・100 点） 算数（55 分・100 点） 理科（55 分・100 点） 1 月 19 日（日） 国語（55 分・100 点） 算数（55 分・100 点） ※ 両日とも午前 8 時 15 分中学校講堂集合 ※ 2 日間 5 回の筆答考査 1 回でも受験しなかった場合は失格
合格者発表	1 月 20 日（月）午後 4 時 校内掲示の予定
入学手続き締め切り	1 月 23 日（木）
入学者登校日	2 月 1 日（土） 本人と保護者

■ 中学入試データ

◆ 入試状況 ◆

2024 年度 甲陽学院中学校入学考査成績概要

項目	人数及び配点
志願者・受験者・合格者	394 名・373 名・220 名
受験者全員の平均点	国語 第 1 日 62.9/100 第 2 日 55.0/100 合計 117.9/200 算数 第 1 日 41.8/100 第 2 日 47.1/100 合計 88.9/200 理科 第 1 日 62.5/100 合計 62.5/100
合格者全員の平均点	国語 124.8/200 算数 101.6/200 理科 67.6/100 総合 294.0/500
合格者の最高点・最低点	398/500 ・ 263/500
合格者の各教科最高点	国語 160/200 算数 163/200 理科 93/100

2023 年度 甲陽学院中学校入学考査成績概要

項目	人数及び配点
志願者・受験者・合格者	381 名・366 名・221 名
受験者全員の平均点	国語 第 1 日 58.4/100 第 2 日 59.0/100 合計 117.4/200 算数 第 1 日 53.2/100 第 2 日 47.6/100 合計 100.8/200 理科 第 1 日 64.2/100 合計 64.2/100
合格者全員の平均点	国語 125.5/200 算数 115.0/200 理科 67.9/100 総合 308.4/500
合格者の最高点・最低点	385/500 ・ 274/500
合格者の各教科最高点	国語 165/200 算数 174/200 理科 87/100

2022 年度 甲陽学院中学校入学考査成績概要

項目	人数及び配点
志願者・受験者・合格者	344 名・327 名・211 名
受験者全員の平均点	国語 第 1 日 62.4/100 第 2 日 55.3/100 合計 117.6/200 算数 第 1 日 73.0/100 第 2 日 61.2/100 合計 134.2/200 理科 第 1 日 61.4/100 合計 61.4/100
合格者全員の平均点	国語 122.5/200 算数 150.1/200 理科 65.0/100 総合 337.5/500
合格者の最高点・最低点	417/500 ・ 301/500
合格者の各教科最高点	国語 157/200 算数 200/200 理科 86/100

		2022年度		2023年度		2024年度		分析上効果
国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	
理科	①植物と蒸散作用 ②地層のつき方 ③電流と巨電球の明るさ ④水溶液の中和と金属の反応 ⑤動く物体の持つ力 ⑥結晶水を含む物質の溶解度	①逆算・場合の数 ②文章題（ニュートン数） ③平面図形 ④速さ（通車） ⑤数の性質 ⑥立体図形	①角度・数の性質 ②文章題（得意算・得意算） ③立体図形 ④数の性質 ⑤速さ（通車） ⑥平面図形	①とトの誕生と昆虫の行動 ②雲のつき方と水の循環 ③光の反射と面の温度 ④石灰水と二酸化炭素の反応 ⑤浮力と加速度による重さの変化 ⑥水素・アゾモニアの燃焼	①メダカらの体とフラスコト ②塩酸のふたらしき ③硫酸とオウムの反応 ④金属の腐蝕率 ⑤食塩の水とエタノールに対する溶解度 ⑥ふりこ運動	例年通り2日間とも「ノンフィクション+物語文」の2題構成だった。難度に拠って、第一日の受験者が約4点上がり、第二日は約4点下がった。2日間合計の受験者平均は昨年とは変わらなかった。受験者平均と合格者平均の得点差が昨年の8.1点から6.9点へと縮まった。近年文章量が増傾向にあり、今年は第一日、第二日とも約600字と、昨年よりもさらに長文だった。設問は記述中心であることに変化はなく、字数制限のない問題が大半を占めているものも例年通りである。台答から若干の記述問題の傾向として「理由説明」「解説説明」「内容把握」「具体化」がよく出題された。また「比喩」や「象徴」といった難解で高い問題や、変化の記述も増出である。知識問題の配点割合はここ数年増加傾向にあり、確実な得点できるように語彙を増やす努力も必要である。		
	①論説文 [漢字の書き取り、言葉の意味、具体化の記述、理由の記述]	①論説文 [漢字の書き取り、同音異義語、内容把握の記述、空欄補充の選択肢、理由の記述]	①論説文 [文法（識別問題）、言葉の意味、内容把握の記述、理由の記述、具体化のめき出し、漢字の書き取り]	①随筆文 [内容理解の選択肢、具体化の記述、内容把握の記述、具体化のめき出し、漢字の書き取り]	①論説文 [内容把握の選択肢、具体化の記述、理由の記述、理由の記述、四声熟語の空欄補充、漢字の書き取り]	①論説文 [慣用表現の空欄補充、理由の記述、理由の記述、内容把握の記述]		
	②物語文 [四字熟語、擬態語の空欄補充、理由のめき出し、心情の選択式、内容把握の記述]	②物語文 [言葉の意味、内容把握の記述、内容把握の選択肢、心情の記述、象徴の記述]	②物語文 [言葉の意味、言葉の記述、理由の記述、内容把握のめき出し、暗示の記述]	②物語文 [慣用表現の空欄補充、心情の記述、理由の記述、内容把握の記述、内容把握のめき出し]	②物語文 [慣用表現の空欄補充、理由の記述、理由の記述、内容把握の記述、内容把握のめき出し]	②物語文 [四字熟語の空欄補充、理由の記述、内容把握の記述]		
	③文章題（ニュートン数）	③文章題（得意算・得意算）	③文章題（得意算・得意算）	③文章題（得意算・得意算）	③文章題（得意算・得意算）	③文章題（得意算・得意算）		
④平面図形	④平面図形	④平面図形	④平面図形	④平面図形	④平面図形			
⑤速さ（通車）	⑤速さ（通車）	⑤速さ（通車）	⑤速さ（通車）	⑤速さ（通車）	⑤速さ（通車）			
⑥数の性質	⑥数の性質	⑥数の性質	⑥数の性質	⑥数の性質	⑥数の性質			
⑦立体図形	⑦立体図形	⑦立体図形	⑦立体図形	⑦立体図形	⑦立体図形			
⑧平面図形	⑧平面図形	⑧平面図形	⑧平面図形	⑧平面図形	⑧平面図形			
⑨数の性質	⑨数の性質	⑨数の性質	⑨数の性質	⑨数の性質	⑨数の性質			
⑩速さ（通車）	⑩速さ（通車）	⑩速さ（通車）	⑩速さ（通車）	⑩速さ（通車）	⑩速さ（通車）			
⑪平面図形	⑪平面図形	⑪平面図形	⑪平面図形	⑪平面図形	⑪平面図形			
⑫立体図形	⑫立体図形	⑫立体図形	⑫立体図形	⑫立体図形	⑫立体図形			
⑬平面図形	⑬平面図形	⑬平面図形	⑬平面図形	⑬平面図形	⑬平面図形			
⑭数の性質	⑭数の性質	⑭数の性質	⑭数の性質	⑭数の性質	⑭数の性質			
⑮速さ（通車）	⑮速さ（通車）	⑮速さ（通車）	⑮速さ（通車）	⑮速さ（通車）	⑮速さ（通車）			
⑯平面図形	⑯平面図形	⑯平面図形	⑯平面図形	⑯平面図形	⑯平面図形			
⑰立体図形	⑰立体図形	⑰立体図形	⑰立体図形	⑰立体図形	⑰立体図形			
⑱平面図形	⑱平面図形	⑱平面図形	⑱平面図形	⑱平面図形	⑱平面図形			
⑲数の性質	⑲数の性質	⑲数の性質	⑲数の性質	⑲数の性質	⑲数の性質			
⑳速さ（通車）	⑳速さ（通車）	⑳速さ（通車）	⑳速さ（通車）	⑳速さ（通車）	⑳速さ（通車）			
㉑平面図形	㉑平面図形	㉑平面図形	㉑平面図形	㉑平面図形	㉑平面図形			
㉒立体図形	㉒立体図形	㉒立体図形	㉒立体図形	㉒立体図形	㉒立体図形			
㉓平面図形	㉓平面図形	㉓平面図形	㉓平面図形	㉓平面図形	㉓平面図形			
㉔数の性質	㉔数の性質	㉔数の性質	㉔数の性質	㉔数の性質	㉔数の性質			
㉕速さ（通車）	㉕速さ（通車）	㉕速さ（通車）	㉕速さ（通車）	㉕速さ（通車）	㉕速さ（通車）			
㉖平面図形	㉖平面図形	㉖平面図形	㉖平面図形	㉖平面図形	㉖平面図形			
㉗立体図形	㉗立体図形	㉗立体図形	㉗立体図形	㉗立体図形	㉗立体図形			
㉘平面図形	㉘平面図形	㉘平面図形	㉘平面図形	㉘平面図形	㉘平面図形			
㉙数の性質	㉙数の性質	㉙数の性質	㉙数の性質	㉙数の性質	㉙数の性質			
㉚速さ（通車）	㉚速さ（通車）	㉚速さ（通車）	㉚速さ（通車）	㉚速さ（通車）	㉚速さ（通車）			
㉛平面図形	㉛平面図形	㉛平面図形	㉛平面図形	㉛平面図形	㉛平面図形			
㉜立体図形	㉜立体図形	㉜立体図形	㉜立体図形	㉜立体図形	㉜立体図形			
㉝平面図形	㉝平面図形	㉝平面図形	㉝平面図形	㉝平面図形	㉝平面図形			
㉞数の性質	㉞数の性質	㉞数の性質	㉞数の性質	㉞数の性質	㉞数の性質			
㉟速さ（通車）	㉟速さ（通車）	㉟速さ（通車）	㉟速さ（通車）	㉟速さ（通車）	㉟速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			
㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質	㊴数の性質			
㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）	㊵速さ（通車）			
㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形	㊶平面図形			
㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形	㊷立体図形			
㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形	㊸平面図形			
㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質	㊹数の性質			
㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）	㊺速さ（通車）			
㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形	㊻平面図形			
㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形	㊼立体図形			
㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形	㊽平面図形			
㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質	㊾数の性質			
㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）	㊿速さ（通車）			
㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形	㊱平面図形			
㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形	㊲立体図形			
㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形	㊳平面図形			

■ 特訓概要（今年度版）

◆ 開催校 ◆

元町校、西宮北口駅ビル校

◆ 受講基準 ◆

「公開模試」「学習力育成テスト」の3科目平均順位が350以内
かつ、「思考力育成テスト」の3科目平均順位が250位以内

◆ 指導教科 ◆

土曜特訓…算数・理科 / 日曜特訓…算数・国語

◆ 一週間のモデルスケジュール ◆

火曜日	水曜日	木曜日	土曜日	日曜日
算数	国語	理科	甲陽特訓	学習力育成テスト※公開模試 甲陽特訓

※ 前期は学習力育成テスト、後期は合格力育成（実践）テスト

◆ 授業時間 ◆（上：元町校 下：西宮北口駅ビル校）

－ 土曜日 －		－ 日曜日 －	
14:30～17:00	授業①（150分）	12:40～15:25	学習力育成テスト※・公開模試
17:15～19:45	授業②（150分）	15:35～17:50	授業①（135分）
19:55～20:55	ふり返し（60分）	18:05～20:20	授業②（135分）

－ 土曜日 －		－ 日曜日 －	
14:30～17:00	授業①（150分）	13:20～16:05	学習力育成テスト※・公開模試
17:15～19:45	授業②（150分）	16:15～18:30	授業①（135分）
19:55～20:55	ふり返し（60分）	18:45～21:00	授業②（135分）

※ 学習力育成テストや公開模試等のテストは特訓開催校で受験します。上記時間は3科受験です。

※ 前期は学習力育成テスト、後期は合格力育成（実践）テストになります。

※ 次年度の特訓時間割は変更になる場合があります。

◆ 特訓保護者会 ◆

年2回実施予定

第1回保護者会…特訓担当者紹介、特訓指導方針、前期指導内容など。

第2回保護者会…後期指導内容、入試説明、併願校の紹介など。

◆ 特訓カリキュラム ◆

	回数	国語	算数	理科
前期 (2月～7月)	1	入試問題研究 ①	立体図形Ⅰ	総合問題演習 (実力テスト)
	2	入試問題研究 ②	立体図形Ⅱ	植物①
	3	説明文 指示語	立体図形Ⅲ	植物②
	4	説明文 具体化説明	立体図形Ⅳ	動物の分類
	5	説明文 理由説明 ①	数論Ⅰ	人体①
	6	入試問題研究 ③	数論Ⅱ	人体②
	7	物語文 心情説明 ①	場合の数	地表面の変化
	8	物語文 心情説明 ②	文章題	星・太陽
	9	物語文 理由説明	割合と比Ⅰ	月
	10	入試問題研究 ④	割合と比Ⅱ	気象
	11	説明文 空欄補充	割合と比Ⅲ	音と速さ
	12	説明文 要約	割合と比Ⅳ	光の性質
	13	説明文 理由説明 ②	平面図形Ⅰ	化学①
	14	入試問題研究⑤	平面図形Ⅱ	化学②
	15	物語文 心情説明 ③	平面図形Ⅲ	化学③
	16	物語文 具体化説明	平面図形Ⅳ	熱と燃焼
	17	物語文 暗示・象徴	平面図形Ⅴ	電流①
	18	入試問題研究 ⑥	速さⅠ	電流②
	19	説明文 総合	速さⅡ	力学①
	20	物語文 総合	速さⅢ	力学②
夏期	1	入試問題演習	総合問題演習	力学③
	2	入試問題演習	総合問題演習	入試問題演習
	3	入試問題演習	総合問題演習	入試問題演習
後期 (9月～1月)	1	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	2	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	3	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	4	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	5	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	6	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	7	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	8	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	9	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	10	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	11	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	12	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	13	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	14	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	15	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習
	16	入試問題演習	入試問題演習	入試問題演習

■ 国語の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

◆ 出題分野 ◆

第一日、第二日ともに、大問数は2題。両日とも 一 論説文、二 物語文。

◆ 語句 ◆

漢字の書き取りは、ハイレベルなものも出される慣用表現や語句の意味も問われ、幅広い勉強が必要である。

◆ 時間配分 ◆

55分の時間制限に対して問題数はやや少なめ。しかし、文章量が年々増えていて、文章をしっかりと読みこんだうえで深く考えないと答えられない設問も多いので、時間的に余裕があるとは言い難い。

◆ 使用教材 ◆

『最上級読解演習』（授業時に配付）

『最上級語句』

《ノート》授業用ノート1冊、宿題用ノート1冊

◆ 授業内容 ◆

① 最上級語句テスト

授業の最初に語句テストを実施します。毎回、範囲表に合わせたテストで、採点の後、点数の聞き取りもします。合格点を取れない場合、授業担当者より指示があるので、それに従い、しっかりと勉強をしてきてください。

② 『最上級読解演習』

I 入試問題研究

第1回、第2回は、各特訓において第一志望校の入試問題を実際に解いてもらいます。自分が目標とする学校の入試問題がどのようなものを理解し、自分に足りないものを今後1年間で補うようにしてください。

また、第6、10、14、18回においては、最難関校の入試問題を実際の試験時間に合わせて解いて実戦力を強化します。

II 『最上級読解演習』

第3回以降は、『最上級読解演習』を使って、各テーマ(理由説明、心情など)にそった問題演習となります。最初にそのテーマの例題に取り組み、その後、演習問題を2～3題取り組みます。テーマに合った入試問題を素材としていますので、実戦的な問題演習となります。

◆ 宿 題 ◆

①『最上級語句』

別に渡した範囲表に従って、勉強を進めてください。授業初めにその範囲表に合わせて特別テストを実施します。100点満点中すべてがテキストの範囲からの出題となります。合格点が90点となりますので、必ず範囲を宿題ノートに勉強してからテストを受けるようにしてください。

② 間違い直し

授業中演習した問題で間違えたものを解き直します。単に答えを写すだけではなく、なぜその答えになるのか、授業中の解説を思い出しながら復習してください。

◆ 後期特訓の内容 ◆

甲陽の過去問が中心になります。甲陽が求める解答がどのようなものかを確実に押さえていくようにしましょう。本科同様、間違い直しは非常に大切。模範解答と自分の答えの差にしっかりと向き合いましょう。また、夏期から実施の『根拠まとめ』は特訓授業で課されます。読解力アップを意識して、丁寧に取り組みましょう。

■ 算数の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

◆ 出題分野 ◆

大問数は第一日、第二日ともに6題。ほぼすべての分野から出題。

◆ 傾向 ◆

図形、規則性、速さの問題がやや多い。場合分けにより解答が複数出てくる問題、フリーハンドで作図しながら考える空間認識力を要する問題など、「論理的に手を動かす」ことが求められる傾向にある。

◆ 時間配分 ◆

2日間とも55分。時間を計画的に使ってじっくり考えることになる。
その際、式・考え方・図をコンパクトに描いていく手際よさは必要。

◆ 使用教材 ◆

土曜特訓

『重点単元強化テキスト』

『算数強化ツール』

《ノート》授業用ノート1冊、宿題用ノート1冊

日曜特訓

『総合問題演習』（授業時に配付）

『補充プリント』（4の倍数回に使用）

《ノート》授業用ノート1冊、宿題用ノート1冊

◆ 授業内容 ◆

土曜特訓

①『重点単元強化テキスト』

本科授業の後追いで、以前に学習した内容についての演習量を補強するテキストです。頻出問題や良問に絞り込んで演習をすることで、その内容を深く理解させていきます。

②『算数強化ツール』

この教材は本科授業でも使用します。その週の本科授業で学習した回について、本科授業に加えてさらに発展演習を行います。本科担当者だけでなく特訓担当者の目も入れることで、その回の内容がしっかり理解できているか確認していきます。

日曜特訓

① 『総合問題演習』

関西の最難関校の入試問題から幅広く良問を選び、テスト形式で取り組むものです。

色々な学校の問題で視野を広げること、高難度の問題も基礎の積み上げで対処可能であること、甲陽学院中の試験時間 55 分という時間感覚に慣れていくこと、といった面で効果的ですので、しっかり復習をしてください。

第 4 回、第 8 回など、授業回数が 4 の倍数の回のテストは、初見問題の対応力を問う問題を入れる場合もありますが、全体的には前 3 回の復習を兼ねたテストです。難度の高い問題をしっかり定着させることができているかを確認していきます。前 3 回のテストよりは高い得点を取るのが当然のテストです。

② 『補充プリント』

4 の倍数回の総合問題演習解説後、甲陽学院の入試問題の形式に似せたプリントで重要な単元を演習していきます。

◆ 宿 題 ◆

土曜特訓

① 各教材の間違い直し

<所要時間 60～90分>

日曜特訓

① 『総合問題演習』の間違い直し

② 『補充プリント』の間違い直し

<所要時間 60～90分>

◆ 後期特訓の内容 ◆

9 月中は実際の入試問題を使い、大問ごとに時間を切って演習、解説を行います。その中で答案作成に必要な知識や技術を身につけてもらいます。10 月以降は実際の試験時間通りの 55 分で実施していきます。基本的に、土曜特訓ではある年度の 1 日目、日曜特訓では同じ年度の 2 日目を実施して、2 日間入試をシミュレートします。1 問あたりの配点が大きい分、算数＝メンタル面への影響も一番大きい科目であるという認識のもと、こうした精神面の鍛錬も兼ねて行います。

■ 理科の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

◆ 出題分野 ◆

大問数は6題。物理2題、化学2題、生物1題、地学1題の構成。生物の大問1題の中に2題分のテーマが入っている。

◆ 特徴 ◆

化学分野が極めて難解で、表・グラフの読み取りや条件整理が必須、表を補完したり、表をグラフに直したりと、作業をすることも大切。また、生物分野を中心に記述問題が多く、深い知識を要求する場合もある。

◆ 時間配分 ◆

55分の時間制限であるが、問題数が多く難度も高い。そのため、処理のスピードが必要である。解きやすい問題を選んで解いていくことと、詰まったら飛ばす、という練習をしておく必要がある。

◆ 前期特訓の内容 ◆

◆ 使用教材 ◆

『特訓テキスト【理科最難関】』

『確認小テスト』（授業時に配付）

《ノート》授業用ノート1冊、宿題用ノート1冊

◆ 授業内容 ◆

① 『特訓テキスト【理科最難関】』

原則として、ひとつ前の本科授業で学んだ内容の問題演習です。各単元の内容の講義を行い、その単元の知識や考え方の理解を図ります。たくさん問題が掲載されていますが、すべての問題をする必要はありません。使用問題一覧を最初に配付し、そこにある問題を解いていきます。

② 『確認小テスト』

前回の授業で演習した問題の中から、重要で、かつ難度の高い問題をピックアップし、出題します。繰り返し演習することで定着を図ります。難度は高いですが、しっかり復習すればある程度は解けるはずです。難度が高いからと甘えることなく、高得点を目指しましょう。

◆ 宿題 ◆

① 『特訓テキスト【理科最難関】』

授業中に演習し、間違えた問題の直しを最優先で行います。次に、指定された問題を解き、答え合わせと間違い直しをしておきましょう。

③ 『確認小テスト』

確認小テストなどのテストを行いますので、それらの間違い直しも忘れずにおきましょう。

◆ 後期特訓の内容 ◆

甲陽学院中過去入試問題を使って、実際のテスト形式で演習を行います。入試問題の出題傾向をつかんでもらうことはもちろん、目安となる時間配分や問題の取捨選択の仕方など、得点力の強化を図ります。また、甲陽学院中入試問題ならではの、実験・観察などの条件整理や、図表からのデータの読み取り方、数値の規則性・法則の見つけ方などの解法について、演習と解説を何度も繰り返し、理解と定着を図っていきます。